

食品中の放射性物質 ～震災から6年のあゆみ～

食品に関するリスクコミュニケーション

「～今、改めて考える
食品中の放射性物質に対する現状と取組～」

平成29年10月・11月

消費者庁

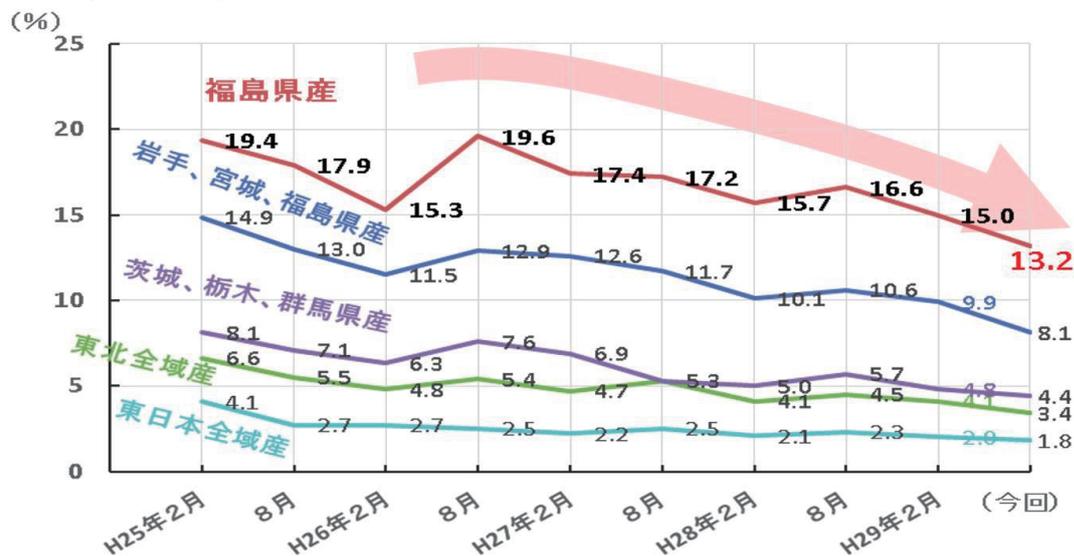
食品と放射性物質～震災から6年のあゆみ～



風評被害に関する消費者意識の実態調査(第10回)より抜粋

Q19 放射性物質を意識し産地を気にする人が、購入をためらう産地

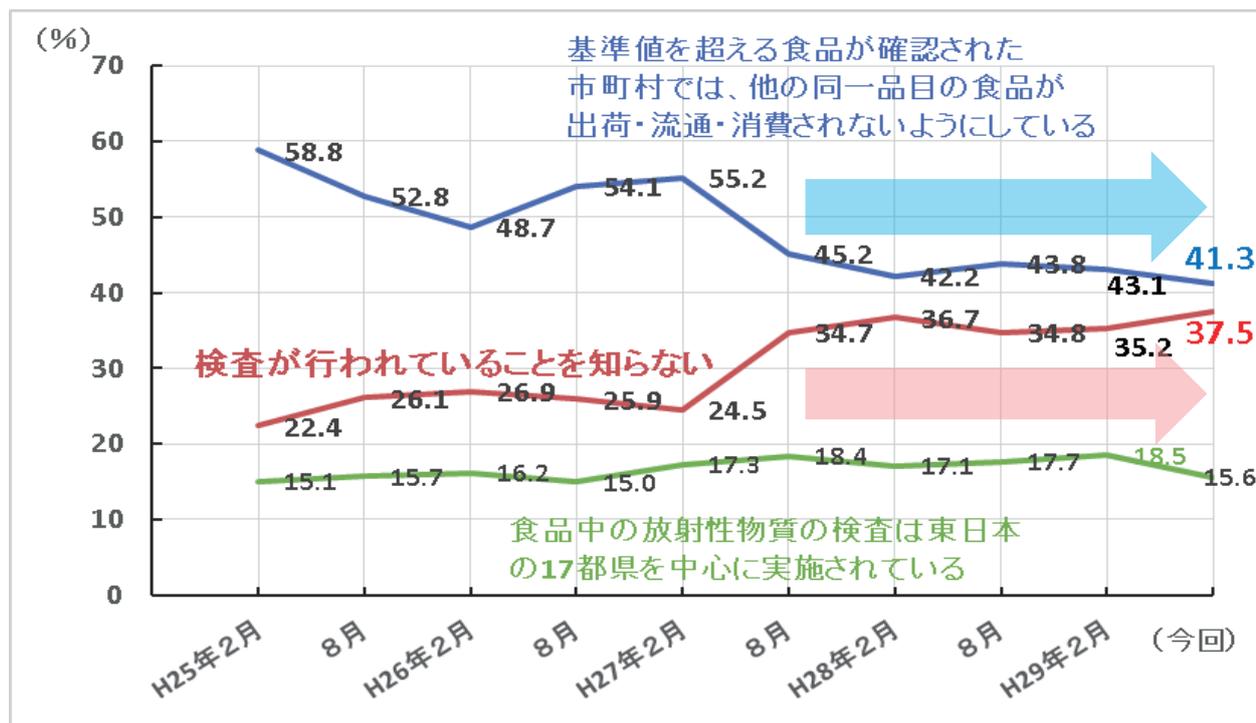
福島県産食品の購入をためらう人は、今回の調査では13.2%とこれまでで最も少なく、平成26年8月調査以降、減少傾向。他地域でも同様の傾向。



※ 全回答者(5,176人)のうち、産地を気にする人が放射性物質を理由に購入をためらう産地として選択した産地の割合

風評被害に関する消費者意識の実態調査(第10回)より抜粋

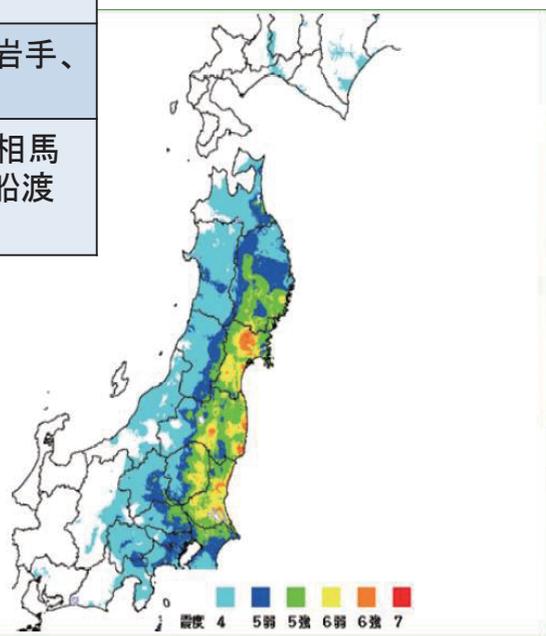
Q13 食品中の放射性物質の検査について、知っていることは何か。



東日本大震災の概要

発生日時	平成23年3月11日14:46
マグニチュード	9.0
震度6弱以上 県数	8県(宮城、福島、茨城、栃木、岩手、群馬、埼玉、千葉)
津波	各地で大津波を観測(最大波 相馬 9.3m以上、宮古8.5m以上、大船渡 8.0m以上)

震度分布図
(震度4以上を表示)



出典:復興庁資料
「東日本大震災からの復興の状況と取組み」より抜粋